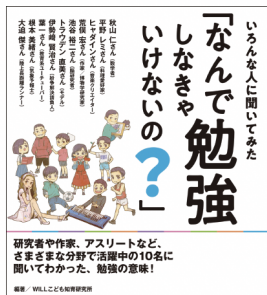


迷ったらこれ!

必ず答えがここにある! 最強の11冊



978-4-323-07507-5

いろんな人に聞いてみた 「なんで勉強しなきゃいけないの?」

WILLこども知育研究所／編著

「なぜ勉強をしなければならないのか」。このたった一つの疑問を、さまざまな分野で活躍する10名に投げかけてみました。それぞれの子ども時代を描いたマンガと、バラエティ豊かな回答から、勉強をする意味が見えてきます。「勉強以外に大切なこと」と題したコラムも必見!

学校生活 未来・夢

2022年9月刊行

金の星社

1,500円+税／21×19cm／96ページ



978-4-593-10189-4

かわいい子ランキング

ブリジット・ヤング／作 三辺律子／訳

生徒たちに送られてきた学校の「かわいい女の子ランキング」。みんなの憧れのソフィーが2位で、1位は地味なイヴだったことから騒動がおこる。外見で評価されるのって、「ぶつう」のこと? ルッキズム(外見至上主義)について考えさせられる一冊。

家族・友達 学校生活

2022年8月刊行

1,600円+税／B6判／386ページ

ほるぷ出版



978-4-652-20540-2

「くうき」が僕らを呑みこむ前に ～脱 サイレント・マジョリティ～

山田健太・たまむらさちこ／作

生まれたときから身の回りにある「民主主義」の根っこを見つめ、「言論の自由」の研究者プロフェッサー・ケンタと一緒に私たちのこれからについて考える。まずは自分の考えを言うことからはじめよう——。謎のイキモノ「くうき」の4コマ、コラム&巻末解説付き。

ノンフィクション 歴史・社会

2023年1月刊行

1,300円+税／19.7×14.8cm／90ページ

理論社



978-4-05-205586-7

5分後に意外な結末 赤い悪夢 [改訂版]

桃戸ハル／編・著

小中学生から大人気の「5分後に意外な結末」シリーズ「赤い悪夢」の巻を、新たな作品も加え改訂。笑い、恐怖、感動など、一編一編が違う趣のある最強のアンソロジー。でも、共通しているのは、「短く読めて」「最後に驚愕のどんでん返し」があること。

短編小説

2022年7月刊行

1,100円+税／四六判／320ページ

Gakken



978-4-03-643230-1

時間色のリリイ

朱川湊人／著 川野／絵

ノスタルジックホラーとよばれる作風の直木賞作家が、児童向けの作品に初挑戦。夢・友情・家族に魔法、と誰が読んでも面白くて読後感も最高です! 読み終えたあとに表紙を見ると、細部に本作りへのこだわりが感じられます。

SF・ファンタジー 家族・友達

2021年5月刊行

1,400円+税／19×13cm／303ページ

偕成社



978-4-591-17432-6

その本は

又吉直樹／著 ヨシタケシンスケ／著

世界中のめずらしい本を探し、その本の話聞かせるよう王様に命じられたふたりの男。ふたりは旅に出て探してきた、さまざまなめずらしい本の話を一晩ごと王様に語り始める。泣けて笑えて胸を打たれて、ラストはさすがのオチに大笑い！抱腹絶倒・感涙必至の本の旅！

短編小説

2022年7月刊行

1,500円+税／A5変型判／192ページ

ポプラ社



978-4-338-30809-0

勇気を出して、はじめの一步

本田有明／作 ゆうこ／絵

悩みや不安を抱える君の背中に優しく手を添えてくれるような作品。

トラウマや障がい、国籍の違いなどから、生きづらさを感じる小学5年生の健人、杏、ダニエル。生きづらさを感じる三人が、互いの弱みを補い合いながら友情をはぐくみ、新たな一歩を踏み出していく物語。

学校生活 家族・友達

2022年11月刊行

1,400円+税／四六判／173ページ

小峰書店



978-4-494-02077-5

ちいさな宇宙の扉のまえで

いとうみく／作 佐藤真紀子／絵

思いは言葉にしなきゃ伝わらない。でも、困らせるからいまは伝えない。いつかきっと…。友だちとの心の距離を測りかねて、揺れる5人の心。前作『糸子の体重計』から10年ぶりの続編。今を生きる子どもたちの物語。

学校生活 家族・友達

2022年5月刊行

1,500円+税／19.4×13.4cm／312ページ

童心社



978-4-251-09684-5

有罪か無罪か？ 常識の死角

栗生こずえ／作

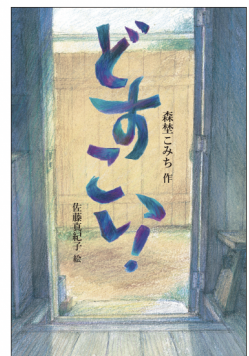
なにげない行為にも、知らなかったでは済まされない常識の死角がある！？ 奇妙な法律から常識にひそむ死角まで、リーガルマインドが身につくバラエティ豊かな50話。クイズ形式でも楽しむことができます！

科学・知識 短編小説

2022年8月刊行

1,000円+税／四六判／254ページ

あかね書房



987-4-337-33658-2

どすこい！

森竺こみち／作 佐藤真紀子／絵

ほんとに強かった。春の相撲大会、あいつと取ったやつは全員、あっという間に土俵の外だった。秋の大会で絶対にリベンジしたい凡と健太は、元力士の駄菓子屋「わしや」に教を乞おうとするが、あっさりあしらわれてしまい…。相撲に全力で夢中になった少年たちの物語。

家族・友達 スポーツ

2023年1月刊行

1,400円+税／四六判／192ページ

国土社



978-4-265-84035-9

ラベンダーとソプラノ

額賀澤／作 いつか／絵

みんなの言う「頑張る」と私の「頑張る」って、ちがうの？ 舞台は「今年こそ金賞を」の重圧と厳しい練習で崩壊寸前の合唱クラブ。真子はボーイソプラノの朔や商店街の合唱団と出会い、頑張ることの意味やクラブのあり方を考える…。学校における多様性、居場所をリアルに描き切った秀作。

青春・感動 学校生活

2022年9月刊行

1,500円+税／A5判／224ページ

岩崎書店